

74 小田井城趾

文明13年(1481)尾張守護代であった織田敏定によって清洲城の支城として築かれ、敏定の弟・久孝(織田常寛と名のる)が初代城主となった。代々織田家の居城として使われたが、末裔の津田忠辰の時、羽柴秀吉によって廃城となったといわれる。

関係武将等 織田敏定(おだとしさだ)

住所 清須市西枇杷島町小田井2丁目(小田井城趾公園)

アクセス 名鉄犬山線「下小田井駅」より北へ600m、徒歩約9分。

目印等 古城小学校の南東へ300m。

入場料 無料

トイレ なし

駐車場 なし

休業日 なし

お問い合わせ なし



MAPCODE® 4435334*41

👍 お祭り・行事

▶▶▶ 尾張西枇杷島まつり 6月第1土・日曜日

西枇杷島本通り(旧美濃街道)で開催される。5両の山車が曳き回され、宵祭りの土曜日の夜には花火も打ち上げられる。

戦国寄り道クイズ

Q74. 本能寺の変の後、清洲で開かれた清洲会議。秀吉が後継者として推したのは?

イ. 吉法師

ロ. 三法師

ハ. 琵琶法師